

会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

+++++

+++ CONTENTS +++

- 【1】青銀会理事によるリレーエッセイ:(理事長)森下竜一 氏
- 【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ
- 【3】交流会のお知らせ
- 【4】編集後記

+++++

【1】ピンチの時こそチャンスあり

- 皆様と一緒に、ぜひこの危機を乗り越えていきたい -
理事長 森下竜一

青い銀杏の会の会員の皆様、こんにちは。

恒例のメルマガの御挨拶を書こうと思ったのですが、あまりに急激な経済情勢の変化の愚痴がつい出てしまいます(最近、さすがにため息が多いです...)。気を取り直して、筆を進めます。ご存じのように、アメリカのサブプライム・ローンに端を発した金融危機は、世界恐慌の一步手前にまで来てしまいました。アメリカ株式市場から始まった世界株安は、日経平均をバブル後最安値に近い水準まで落としています。トヨタ・任天堂や武田といったグローバルな優良企業の株ですら、配当が5%というありさまで、さすがに安すぎと突っ込みを入れたいくらいです。

特に、私たちのようなベンチャーの新興市場は大変です。アンジェスも、上場以来初めて公募価格を下回ってしまいました...(もともと、マザーズの時価総額順位は却って上がっています。他も、ひどいということです)。もっと大変なのが、ベンチャーキャピタルから資金を調達する必要のある未公開のベンチャーです。当面、IPOも大変難しいため、まさに会社存続の危機といえます。

しかし、捨てる神あれば拾う神あり。この状況は、2002年に類似しています。2002年は、アンジェスのマザーズへ上場した年ですが、日経平均はやはり8000円ぐらいでした。もう日本経済は、終わりか?という状況でしたが、大学発ベンチャーという技術開発型企業に焦点が当たりました。あえて、大胆に予測するならば、また同じような状況になってくるだろうと思います。アメリカでも、グーグルは予想以上の好決算で株価が上昇しており、バイオ銘柄も全体の下落率に比べるとディフェンスになっています。

バイオベンチャーにとっては、国内市場の低迷は、業績とは直接の関係はなく、危機感の中で合従連衡が進めば、プラスに転じる場面もあると思っています。アンジェスも、この状況を利用して??、かねてから交渉をしておりましたトリインフルエンザのDNAワクチンをバイカル社から導入できることになりました。このDNAワクチンは、アメリカ政府が国防総省やCDCを通じて膨大な予算をつぎ込んで開発してきたもので、将来は軍採用になると聞いています。なかなか日本での権利交渉獲得も苦労していたのですが、この状況で急遽提携に成功いたしました。同様の例も増えてくるかと思えます。

これから1年は過去に例のない世界的な経済再編が進むと思われますが、着実に開発を進め、良い商品を生み出すことが、会社の生き残りであり、将来の発展につながると思います。株の世界では、「売りは買い、買いは売り」、という言葉がありますが、ピンチの時こそチャンスありだと思います。

先日、横浜で開かれたバイオジャパンのパネルに出席して、イノベーション創造機構の議論に参加してきました。日本のベンチャーは、金融危機より一足早く危機を迎えたため、このような再生システムが既に予算としてできているという運の良い状況で、今回の危機を迎えています。これから議論が更に煮詰ま

ってくると思いますが、規制緩和と資金供給の両面で追い風が吹いてくると確信しています。

将来の日本経済再生のため、今こそベンチャーを生み出すシステムを維持する必要があります。皆様と一緒に、ぜひこの危機を乗り越えていきたいと思ひます。

実は、12月8日に彩都で、躍進する彩都バイオヒルズをテーマに、大交流会を緊急開催することになりました。11月に彩都に3番目のインキュベーター(彩都イノベーション・センター)がオープンします(既に、この新インキュベーターは、満杯の入居で彩都の勢いを証明しております)。

その開催を祝して、彩都バイオヒルズクラブとの共同開催で、青い銀杏の会のベンチャー会員の方に事業を紹介していただきます。また、彩都イノベーション・センターの入居企業の方にも事業紹介をお願いしております。

他に大阪府のバイオ政策の紹介や支援機関のご案内なども盛り込むことにいたしました。近畿バイオインダストリー振興会議のような常連のご紹介だけでなく、ニュービジネス協議会というベンチャー支援組織の老舗のご紹介もしていただきます。ぜひ、多くの方に忘年会代わりにご参加いただければと思ひしておりますし、いよいよベンチャー再興に向けて盛り上げていただきたいです。

最後に、最近私のはまっている宮沢賢治の詩を紹介したいと思います。生徒諸君によせるという詩の最後の言葉です。

「ああ諸君はいま
この颯爽たる諸君の未来圏から吹いて来る
透明な風を感じないのか」

このような未曾有の危機の時こそ、新しい時代の息吹や生命が誕生するのだと思ひます。

(参考までに、全文を下記へ掲載しておきますね。今回は、長いメルマガではないです。それだけ、危機感が強いとお感じください)

生徒諸君
諸君はこの颯爽たる
諸君の未来圏から吹いて来る
透明な清潔な風を感じないのか
それは一つの送られた光線であり
決せられた南の風である
諸君はこの時代に強いられ率いられて
奴隷のような忍従することを欲するか
今日の歴史や地史の資料からのみ論ずるならば
われらの祖先乃至はわれらに至るまで
すべての信仰や徳性は
ただ誤解から生じたとさえ見え
しかも科学はいまだに暗く
われらに自殺と自棄のみをしか保証せぬ
むしろ諸君よ
更にあらたな正しい時代をつくれ
諸君よ
紺いろの地平線が膨らみ高まるときに
諸君はその中に没することを欲するか
じつに諸君は此の地平線に於ける
あらゆる形の山嶽でなければならぬ
宙宇は絶えずわれらによって変化する
誰が誰よりどうしたとか
誰の仕事がどうしたとか
そんなことを言っているひまがある
新たな詩人よ
雲から光から嵐から
透明なエネルギーを得て
人と地球によるべき形を暗示せよ
新しい時代のコペルニクスよ
余りに重苦しい重力の法則から
この銀河系統を解き放て
衝動のようにさえ行われる
すべての農業労働を
冷く透明な解析によって

その藍いろの影といっしょに
舞踊の範囲にまで高めよ
新たな時代のマルクスよ
これらの盲目的衝動から動く世界を
素晴らしく美しい構成に変えよ
新しい時代のダーウィンよ
更に東洋風静観のチャレンジャーに載って
銀河系空間の外にも至り
透明に深く正しい地史と
増訂された生物学をわれらに示せ
おおよそ統計に従はば
諸君のなかには少なくとも千人の天才がなければならぬ
素質ある諸君はただにこれらを刻み出すべきである
潮や風・・・
あらゆる自然の力を用い尽すことから一足進んで
諸君は新たな自然を形成するのに努めねばならぬ
ああ諸君はいま
この颯爽たる諸君の未来圏から吹いて来る
透明な風を感じないのか

▼△▼△

【2】イベント・セミナー・助成金等のお知らせ

▼△▼△

1.(公募期間:11/中旬～12/中旬予定) ☆予告

「イノベーション推進事業」のうち

大学発事業創出実用化研究開発事業のご案内

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/CA/MF/H21-1/nedokoubo.2008-10-06.5878875942/>

【独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構】

▼△▼△

大学等の優れた技術シーズの実用化に向けて、大学等と民間企業が連携し共同で実現する研究開発を支援します。特に、今回の公募では、環境問題への対応の重要性にかんがみ、低炭素社会の実現に資する研究開発(実施期間1年以内を想定)を重点課題として新たに募集される予定ですので、ご案内いたします。

■公募期間:平成20年11月中旬～平成20年12月中旬(予定)

■公募情報掲載URL

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/CA/MF/H21-1/nedokoubo.2008-10-06.5878875942/>

■お問合せ先

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310

ミュージアム川崎セントラルタワー

研究開発推進部 イノベーション産学連携グループ

マッチングファンドチーム

TEL : 044-520-5175 E-mail : innovation-MF@nedo.go.jp

2.(公募期間:11/中旬～1/中旬予定) ☆予告

「イノベーション推進事業」のうち産業技術実用化開発助成事業、

研究開発型ベンチャー技術開発助成事業、

次世代戦略技術実用化開発助成事業のご案内

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/CA/jitsuyou/nedokouboplace.2008-10-09.8781440057/nedokoubo.2008-10-09.0053753111/>

【独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構】

▼△▼△

優れた先端技術シーズや大学等の技術シーズを実用化に効率的に結実させることを通じて、我が国技術水準の向上、イノベーションの促進を図るため、優れた技術の実用化開発に対し助成が行われますので、ご案内いたします。

■公募期間:平成20年11月中旬～平成21年1月中旬(予定)

■公募情報掲載URL

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/CA/jitsuyou/nedokouboplace.2008-10-09.8781440057/nedokoubo.2008-10-09.0053753111/>

■お問合せ先

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310
ミュージアム川崎セントラルタワー
研究開発推進部 イノベーション実用化推進グループ
TEL : 044-520-5173 E-mail : innovation21-1@nedo.go.jp

3.(公募期間:9/5~10/21)

平成20年度「独創的シーズ展開事業 委託開発」(第3回)のご案内
<http://www.jst.go.jp/itaku/index.html>

【独立行政法人科学技術振興機構】

▼△▼△

新技術をもとに、JSTが開発実施企業に開発費を支出します。開発が成功の場合、開発費の返済(無利子)を求め、不成功の場合は開発費の支出の10%分についてのみ返済を求めます。残りの90%について開発費の返済を求めないことにより、JSTが開発のリスク負担を行って新技術の開発を促進します。

■公募期間:平成20年9月5日(金)~平成20年10月21日(火)

■公募情報掲載URL

<http://www.jst.go.jp/itaku/index.html>

■お問合せ先

独立行政法人科学技術振興機構 産学連携事業本部 開発部
TEL : 03-5214-8994 FAX : 03-5214-8999

4.(公募期間:9/8~11/7)

海外研究者招へい事業(国際研究協力ジャパントラスト事業)
平成21年度海外招へい研究者受入企業の募集について

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/CA/nedokouboplace.2008-03-12.8888243044/nedokouboplace.2008-03-13.7111176843/JT/nedokoubo.2008-09-01.4553065153/>
【独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構】

▼△▼△

日本国内において民間が実施する鉱工業基盤技術の研究を支援すること、また、当該分野の国際研究協力を積極的に推進し、世界の科学技術の進歩及び経済の発展に寄与することを目的として、鉱工業基盤技術に関する試験研究に携わる海外の研究者を我が国に招へいします。

具体的には、受入企業が希望する海外招へい研究者の渡航費、支度料、滞在費(15000円/日)、国内出張費(合計10万円まで)等が支給されますので、ご案内いたします。

■期 間:平成20年9月8日~平成20年11月7日

■公募情報掲載URL

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/CA/nedokouboplace.2008-03-12.8888243044/nedokouboplace.2008-03-13.7111176843/JT/nedokoubo.2008-09-01.4553065153/>

■お問合せ先

NEDO技術開発機構 研究開発推進部 技術コーディネートグループ
「海外研究者招へい事業」事務局
TEL : 044-520-5172 FAX : 044-520-5178

5.(公募期間:9/下旬~10/月上旬) ☆予告

「イノベーション推進事業」のうちエコイノベーション推進事業に係る
テーマの公募について(平成20年度第2回)のご案内

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/CA/eco-innovation/nedokoubo.2008-09-08.2230764684/>
【独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構】

▼△▼△

環境重視、人間重視の技術革新、社会革新(エコイノベーション)の創出に資する研究テーマ、革新的な温暖化対策につながる技術シーズ等を対象として公募し、委託により実施されますので、ご案内いたします。

■期 間:平成20年9月下旬~平成20年10月上旬(予定)

■公募情報掲載URL

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/CA/eco-innovation/nedokoubo.2008-09-08.2230764684/>

■お問合せ先

NEDO技術開発機構 研究開発推進部
エコイノベーション担当 種田、佐藤(豊)、岸
FAX : 044-520-5177 E-mail : eco-inv20@nedo.go.jp

6.(公募期間:随時) ☆再掲

「平成20年度事業所向けサービス業等推進事業」のご案内

http://web.pref.hyogo.lg.jp/ie08/ie08_000000027.html

http://web.pref.hyogo.lg.jp/ie08/ie08_000000028.html

【兵庫県産業労働部産業政策局新産業立地課】

▼△▼△

兵庫県では、事業所向けサービス業を県内の中心市街地や商業地域などに新規開設・拡充する事業者や、情報関連サービス業を兵庫県の指定地域で新規開設・拡充する事業者に対し、事務所賃料が一部補助されますので、ご案内いたします。

■期間:申請は常時受け付けています。

■応募要項掲載URL

http://web.pref.hyogo.lg.jp/ie08/ie08_000000027.html

http://web.pref.hyogo.lg.jp/ie08/ie08_000000028.html

■お問合せ先

兵庫県産業労働部産業政策局新産業立地課 IT・サービス産業振興係
TEL : 078-362-9189 FAX : 078-362-4273

7.(開催:11/5-11/6)

「ベンチャー2008 KANSAI」開催のご案内

<http://www.venture.visitors.jp/>

【ベンチャーKANSAI実行委員会】

▼△▼△

国内外の有力ベンチャー等の経営者や学者を講師とした講演会・シンポジウムや、同時に主催・協賛・後援企業・団体による発表会・展示会・講演会等が開催されますので、ご案内いたします。

■日 時:平成20年11月5日(水)～6日(木)

■場 所:大阪国際会議場

■入 場:無料(講演会・シンポジウムは事前登録制)

■プログラム:<http://www.venture.visitors.jp/program.html>

■詳 細:

<http://www.venture.visitors.jp/>

■お問合せ先

ベンチャー KANSAI 事務局 TEL : 06-6348-8830

展示・発表会等についての問い合わせは以下URLをご覧ください

<http://www.venture.visitors.jp/contact.html>

8.(開催:11/10)

第5回 龍谷大学×同志社大学ジョイントセミナー

「中小企業経営における人材と産学連携の実際」開催のご案内

<http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/data/081110.pdf>

【龍谷大学(龍谷エクステンションセンター)
同志社大学(リエゾンオフィス)】

▼△▼△

同志社大学・龍谷大学では、東大阪における産学連携の拠点「クリエイション・コア東大阪」への共同入居を契機として、毎年、企業対象のジョイントセミナーが開催されておりますので、ご案内いたします。

■日 時:平成20年11月10日(月) 14:00～18:00

■場 所:クリエイション・コア東大阪

■参 加:無料

■ 内 容:

第1部 基調講演 (14:10~14:50)

「経済産業省の産業人材政策について」

近畿経済産業局 産業人材政策課長 志賀英晃 氏

第2部 特別講演 (14:50~15:30、15:40~16:20)

「これからの人的資源管理と動機づけ」

同志社大学 政策学部 教授 太田 肇

「経営、マーケティング分野における産学連携事例

～海外戦略からデータベース・マーケティングまで～」

龍谷大学 経営学部 教授 野間圭介

第3部 施策説明 (16:20~17:00)

「事業と人材の育成のための支援施策」

独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿支部 経営支援課

課長代理 樋口光生 氏

第4部 テーブル交流会&ブース展示 (17:00~18:00)

■ 詳 細:

<http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/data/081110.pdf>

■ お問合せ先

同志社大学リエゾンオフィス 担当:石田

TEL : 0774-65-6223

Email : jt-liais@mail.doshisha.ac.jp

龍谷大学 龍谷エクステンションセンター(REC) 担当:山川

TEL : 077-543-7743

Email : rec@ad.ryukoku.ac.jp

9.(開催:11/12)

「神戸高専産学官技術フォーラム'08」開催のご案内

http://www.kobe-kosen.ac.jp/activity/sangakukan_renkei/

【神戸市立工業高等専門学校、(社)神戸市機械金属工業会

(財)神戸市産業振興財団】



■ 日 時:平成20年11月12日(水)

■ 場 所:ユニティー(学園都市)

■ メインテーマ:ものづくりと環境

■ プログラム:

10:00-10:40 ポスターセッション(第一部)

10:50-12:00 オーラルセッション(フリーテーマ)

13:00-13:40 ポスターセッション(第二部)

13:50-14:50 オーラルセッション(メインテーマ関係)

特別講演(RT 関係)

15:00-15:10 主催者挨拶

15:10-16:00 基調講演

「自然共生的な持続可能社会への転換を目指して」

? 技術や社会のあり方はどう変わるか-

講師:琵琶湖環境科学研究センター長

佛教大学教授、京都大学名誉教授 内藤 正明先生

16:00-17:30 パネルディスカッション KEMSへの取組を語る(仮題)

18:00~ 交流会 ユニティー

■ 詳 細:

http://www.kobe-kosen.ac.jp/activity/sangakukan_renkei/

10.(開催:11/17-11/18)

「大阪大学との産学ビジネスマッチングフェア2008 in 北大阪」

開催のご案内

<http://www.saito-souken.co.jp/saito/event/2008matching.html>

【北大阪地域活性化協議会 大阪大学産学連携推進本部

地域力連携拠点(北摂地域) 摂津水都信用金庫 ? 大阪彩都総合研究所】



本年で7回目となる本イベントは、産学連携だけでなく産産連携などマッチングの範囲を拡大し、新しいビジネスモデルの構築を目指して開催されます。また、大阪大学による「大阪大学イノベーションフェア(仮称)」、地域力連携拠点(北摂地域)による「地域力連携セミナー?」が同時開催されますので、ご案内いたします。

- 日 時:平成20年11月17日(月)~18日(火)
- 場 所:ホテル阪急エキスポパーク オービットホール
- 詳 細:
<http://www.saito-souken.co.jp/saito/event/2008matching.html>
- お問合せ先
産産学ビジネスマッチングフェア事務局
TEL : 072-631-2233 FAX : 072-631-2277

-
- 11.(開催:11/26-11/27)
「知財ビジネスマッチングフェア2008」開催のご案内
<http://www.chizaifair.jp/>
【特許庁、近畿経済産業局、近畿知財戦略本部】

▼△▼△

「知財ビジネスマッチングフェア2008」は、近畿知財戦略本部事業の一環として、知的財産をベースにしたビジネスに関する産・学・官の交流の場を提供することによって、開放特許等の技術移転の促進、知的財産をもとにしたビジネスの活発化等、知的創造サイクルの要素である「活用」面における様々なビジネスの発展と、新たな技術開発、新規事業の創出に貢献することを目的に開催いたしますので、ご案内いたします。

- 日 時:平成20年11月26日(水)~27日(木)
- 場 所:インテックス大阪 1号館
- 入 場:無料
- 詳 細:
<http://www.chizaifair.jp/>
- お問合せ先
 - ・フェア全体に関する窓口
近畿経済産業局 特許室
〒540-8535 大阪市中央区大手前 1-5-44
TEL.06-6966-6016 FAX.06-6966-6064
 - ・運營業務 連絡窓口
日刊工業新聞社 大阪支社 イベント事務局
〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-16
TEL : 06-6946-3384 FAX : 06-6946-3389
E-mail : info@chizaifair.jp

-
- 12.(開催:11/26-11/28)
「中小企業総合展2008 in Tokyo」開催のご案内
<http://sougouten.smrj.go.jp/index.htm>
【独立行政法人中小企業基盤整備機構】

▼△▼△

経営革新等に果敢に取り組む中小企業が、自ら開発した新製品、サービス、技術等を一堂に会し展示することにより、販路開拓、市場創出、業務提携といったビジネスマッチングを促進することを目的として開催されますので、ご案内いたします。

- 日 時:平成20年11月26日(水)~28日(金)
10:00~17:00(最終日は16:00まで)
- 場 所:東京ビックサイト 東2・3ホール
- 出展小間数:約600ブース
- 入 場:無料
- 開催内容:ブース展示、講演・セミナー、出展者1分間プレゼン、来場者が選ぶ「ベスト・プレゼンテーション賞」、マッチングインフォメーション、無料経営相談コーナー・支援機関コーナー
- 詳 細:
<http://sougouten.smrj.go.jp/index.htm>
- お問合せ先
中小企業総合展事務局
〒104-0045 東京都中央区築地4-7-3 築地ファーストビル8F
TEL : 03-3524-4668 E-mail : info@sougouten.smrj.go.jp

13.(開催:10/27) ☆再掲
「IT活用セミナー」のご案内

http://web.hyogo-iic.ne.jp/event/page_5019.html

【近畿経済産業局、財団法人関西情報・産業活性化センター
財団法人ひょうご産業活性化センター】

▼△▼△

経営の視点からITを有効に活用するには、IT活用のきっかけとなる「気づき」が必要です。その「気づき」を促すため、ITを駆使して売上げの向上、生産性の向上につなげ成功した企業の事例を紹介するIT活用セミナーが開催されますので、ご案内いたします。

- 日 時:平成20年10月27日(月)
- 場 所:ひょうご産業活性化センター内
ビジネスプラザひょうごホール
- 対 象:経営へのIT活用及びご関心のある経営者又は創業予定者
- 定 員:50名(先着順)
- 参 加:無 料
- 詳 細:

http://web.hyogo-iic.ne.jp/event/page_5019.html

- お問合せ先
財団法人ひょうご産業活性化センター
新事業支援部新事業創出・IT支援課
TEL:078-291-8526 FAX:078-230-8165

14.(開催:10/30) ☆再掲

第20回 NAIST産学連携フォーラム「光ナノサイエンスの最前線」
【社団法人関西経済連合会、奈良先端科学技術大学院大学

<http://www.science-plaza.or.jp/topics/sangakuforum/forum20enter/index.html>

財団法人奈良先端科学技術大学院大学支援財団】

▼△▼△

関西における新産業の創出を目指して、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学(NAIST)で生まれた先端的な研究成果や、独創的な研究を紹介し、あわせて研究者・技術者との交流を目的としてNAIST産学連携フォーラムが開催いたします。

- 日 時:平成20年10月30日(木)
- 場 所:リーガロイヤルNCB「雪の間」(中之島センタービル3階)
- 参 加:講演会・交流会とも無料
- 詳 細:

<http://www.science-plaza.or.jp/topics/sangakuforum/forum20enter/index.html>

- お問合せ先
奈良先端科学技術大学院大学支援財団
FAX 0743-72-5819
E-Mail: 20n-fo@science-plaza.or.jp

15.(開催:11/10)

「第11回 新・省エネルギーシンポジウムinかんさい2008」
開催のご案内

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/gyouji/events/SR/nedoevent.2008-10-01.8353406716/>

【独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構】

▼△▼△

関西における新産業の創出を目指して、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学(NAIST)で生まれた先端的な研究成果や、独創的な研究を紹介し、あわせて研究者・技術者との交流を目的としてNAIST産学連携フォーラムが開催されますので、ご案内いたします。

- 日 時:平成20年11月10日(月) 13時～17時
- 場 所:ホテルモントレ大阪
- 参 加:無料(事前参加申込手続 11月6日(木)締切)
- プログラム:

13時00分 開催挨拶、来賓挨拶

【第1部 基調講演】

13時10分 「石油ピークが来た(仮称)」

東京大学名誉教授

NPO法人「もったいない学会」会長 石井吉徳 氏

【第2部 事例紹介】

14時20分 「素人集団の小さい発電所」

嵐山保勝会 理事 吉田憲司 氏

15時05分 休憩(15分)

15時20分 「レジ袋の削減からはじまるエコライフスタイル」

富山県 生活環境文化部 環境政策課

廃棄物対策主任 藤谷亮一 氏

16時05分 「自動車の燃費向上とクリーンエネルギー自動車の開発動向」

トヨタ自動車株式会社 第2技術本部 エンジン統括部

エンジン認証室主査 玉野昭夫 氏

17時00分 閉会

※時間及び内容は変更になる場合があります。

■ 詳細:

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/gyouji/events/SR/nedoevent.2008-10-01.8353406716/>

■ お問合せ先

NEDO技術開発機構

TEL:06-4306-5020 FAX:06-6344-4575

イベント担当者:総務部 徳安、根岸

▼△▼△

【3】交流会のお知らせ(「計画」です。詳細は追ってお知らせします)

テーマ:「躍進する彩都バイオヒルズ」

--- 彩都バイオヒルズクラブとの交流 ---

日時:平成20年12月8日 13時30分 ~ 19時00分

場所:彩都バイオヒルズセンター

主催:青い銀杏の会、バイオヒルズクラブ

内容:青い銀杏の会、バイオヒルズ双方のメンバーからの報告

関係団体などからの報告

懇親・交流会

【4】編集後記

経営環境はまさに難儀。加えて食糧危機だという。

NHKの特集では、今や米国の大豆の80%以上が遺伝子組み換えだそう

だが、それすら高騰して入手困難だと。

日本の多くの大豆製品には「遺伝子組み換えでない」と表示されている。

遺伝子の問題は何代も経過しないとわからないというから、容易には納得でき

ないのも肯ける。しかし、その結論が出るまで、食料問題は待てるのだろうか。

160円を割り込んだガソリンで、郊外に足を伸ばしてみると、休耕・耕作放棄

地がいくらでも目に入る。全国では40万haに近い放棄地があるという。

田畑は一旦作付を休むと再開には何年もかかり、作物は限定されるとか。

そんな土地にも元気に育つ食料や、食糧の原料になる作物がほしい。

ここにも、遺伝子技術を待っている喫緊の課題があるといえないか。(稲)

□ 発行責任者:青い銀杏の会 <http://www.osaka-u.com/>

■ 編集:青い銀杏の会事務局

□ メールマガジン連絡先: mailmz@osaka-u.com

■ このメールマガジンの、お知り合いへの紹介や転送は自由です。

□ Copyright (c) 2008 青い銀杏の会. All rights reserved.